

後世に残したい ふるさと大垣の景観

大垣市景観遺産・景観自慢を指定 新たに

市が「後世に伝承すべき景観を有する建造物等」として指定している「大垣市景観遺産・景観自慢」。現在までに「大垣城」や「多良峡」、「一夜城址公園とその周辺」など82件（うち2件は国指定の文化財となったことにより指定解除）を指定しています。

今回、応募があった物件について、景観遺産審議会による審議の結果、1月15日付で景観遺産として5件、景観自慢として2件を新たに指定しました。

詳しくは、都市計画課（☎47-8694）へ。

景観遺産とは

大垣市の近代化を支えた産業・文化などの近代遺産や、宿場町の歴史・文化の蓄積を感じさせる建造物をはじめとする「後世に伝承すべき景観を有する建造物等」で次の項目に該当する物件です。これらを所有者などの同意を得たうえで「大垣市景観遺産」に指定しています。

●歴史文化遺産

宿場町の風情を醸し出す建造物など、大垣の歴史・文化の蓄積を感じさせる建造物

●近代遺産

明治から昭和初期に建造された建造物で、産業都市大垣を象徴するもの

●現代資産

優れたデザインにより建造物としての価値が高いもの

●風景資産

その他、地域の良好な景観形成に貢献している風景など

景観遺産・景観自慢はこの4種類に分けられるよ♪



景観自慢とは

地域のシンボリックな存在で、地域住民に身近なものとして親しまれており、指定や顕彰によって景観まちづくり活動が推進される、あるいは保存や活用につながることで、将来的に景観遺産への移行が期待される建造物などです。これらを所有者などの同意を得たうえで「大垣市景観自慢」に指定しています。

景観自慢 新たな2件



現代資産 ▶アスピックブリッジ（浅中）



風景資産 ▶上石津町時地域の山間の田園風景（上石津町）



歴史文化遺産 ▶伊藤家住宅（池尻町）

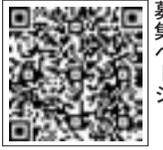
大垣市景観遺産を募集中!

市は、随時、景観遺産の募集を行っています。あなたが後世に残したい景観を、ぜひご応募ください。

*応募方法/市役所や上石津・墨俣地域事務所、各市民サービスセンターなどで配布の応募用紙に必要事項を記入し、都市計画課（〒503-8601 丸の内2-29、FAX81-4869）へ

※市HPからも応募可

*問合せ/都市計画課（☎47-8694）へ



募集ページ

景観遺産 新たな5件



風景資産 ▶北方町がま広場（北方町）



近代遺産 ▶OKB大垣共立銀行郭町ビル（郭町）



風景資産 ▶中山道赤坂宿の町並み（赤坂町）



歴史文化遺産 ▶旧万屋染物店（久瀬川町）



スマートフォンなどで利用できる「大垣遺産アプリ」では、先賢や文化財などの情報のほか、景観遺産・景観自慢について調べたり、マップ機能を使って道順検索したりできます。無料アプリですので、ぜひご利用ください。情報は、随時追加する予定です。

詳しくは、文化振興課（☎47-8067）へ。



遺産への道順も簡単検索



ダウンロードはこちら

大垣遺産アプリ

景観遺産・景観自慢の情報も

写真付で分かりやすい解説

景観遺産めぐりに便利な

中山道赤坂宿 景観まちあるきマップ

市では、赤坂地区の景観遺産めぐりに便利なパンフレットを都市計画課（☎47-8694）で配布しています。町歩きにぜひ、ご活用ください。

